

「もっと知りたい みんなのまち」

指導目標	<p>◎市について関心をもち、意欲的に調べ、札幌市の特色やよさを考えようとしている。</p> <p>◎土地利用の様子を地形的条件や社会的条件と関連づけたり、分布の様子を相互に比較したりして、地域の様子は場所によって違いがあることを考え、適切に表現している。</p> <p>◎地図や写真、副読本などの資料を活用しながら、札幌市について必要な情報を集め、読み取っている。</p> <p>◎市の特色ある地形、土地利用の様子、主な公共施設などの場所と働き、交通の様子は、場所によって違いがあることを理解している。</p>
公共交通を教材とする利点	<p>「交通」の様子と関連づけることで、土地利用の様子や、主な公共施設の場所と働きの理解、また市の特徴の理解を助けることができ、また公共交通の良さに気付くことができる。（例えば、地下鉄沿線に公共施設が多いという事実から問いをもち、公共施設の役割を考えるなど）。</p>
対象学年	3 年生
対応教科	社会科
標準校時	10 コマ
学習構成	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">1. 市の特徴を調べる</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図を使い、自分たちの住んでいる市の地形、自然の様子、人口など市の様子や公共施設の位置を調べることで、市の特徴や地域（区）によって違いがあることに気付く。 <p style="text-align: center;">2. 市の土地の使い方と公共交通</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の土地利用（住宅、畑、住宅地など）を調べる。 ・公共交通の路線図を重ねあわせることで、地下鉄沿線に公共施設が多いことに気付く。 <p style="text-align: center;">3. 公共施設が公共交通に近い理由</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設が地下鉄の近くにあることの良さや便利さを考え、そこから自動車との違いを考える。また、地下鉄で行けないところへはバスが走っており、ほとんどのところへ公共交通機関で行けることに気付く。 <p style="text-align: center;">4. オリジナルマップの完成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリジナルマップを作成し、いろいろな人に、公共交通機関で市内のほとんどのところへ行けることを伝える。 ・どのように伝えれば分かりやすいか考える。 </div>

札幌らしい交通環境学習とは、「MM※教育」に着目し、「交通」の中に存在する「社会的ジレンマ問題」を通じ、広く、環境意識や公共の精神を醸成することを目的としている。初等教育における学習教材として適することが、これまでの研究事例等で明らかとなっている。

※「MM」とは、一人ひとりの移動（モビリティ）が、個人的にも社会的にも望ましい方向へ自発的に変化することを促すコミュニケーションを中心とした交通施策。

■実施例

実施校 札幌市立本通小学校

実施日 2012年9月5日（水） 6校時

科目/単元名 社会「もっと知りたい みんなのまち」
[10時間扱い 本時 8/10]

指導者 河嶋 一貴

【指導計画】

1.教材にかかわって

①学習指導要領の位置づけ

[小学校学習指導要領解説 社会編]

●目標（3）

地域における社会的事象を観察、調査するとともに、地図や各種の具体的資料を効果的に活用し、地域社会の社会的事象の特色や相互の関連などについて考える力、調べたことや考えたことを表現する力を育てるようにする。

●内容の（1）

自分たちの住んでいる身近な地域や市（区、町、村）について、次のことを観察、調査したり白地図にまとめたりして調べ、地域の様子は場所によって違いがあることを考えるようにする。

●内容の（ア）

身近な地域や市（区、町、村）の特色ある地形、土地利用の様子、主な公共施設などの場所と働き、交通の様子、古くから残る建造物など

本単元のねらいは、札幌市について調べ、地域の様子は場所によって違いがあることを考えることである。具体的に調べることは、①特色ある地形②土地利用の様子③主な公共施設などの場所と働き④交通の様子⑤古くから残る建造物の5点である。

②モビリティ・マネジメント教育の視点から

本単元は、地域社会の学習を進めていく上で基礎となるため、MM教育の趣旨から、「④交通の様子」を核に、「②土地利用の様子」と「③主な公共施設などの場所と働き」とを関連づけることで、札幌市の特徴をとらえるとともに、公共交通のよさに気付くことを目指す。

③資料の活用

本実践は、すべての教員がもっている副読本や地図を活用しながら、子どもが楽しみながら力をつけることのできる質の高い学習を目指す。

なお、本プランは、平成24年度 札幌市教員研究集会（白石区）の実践をもとに、MM教育の趣旨に合わせて再構成した。

2.単元にかかわって

●単元の目標

- 札幌市について関心をもち、意欲的に調べ、札幌市の特色やよさを考えようとしている（関心・意欲・態度）
- 土地利用の様子を地形的条件や社会的条件と関連づけたり、分布の様子を相互に比較したりして、地域の様子は場所によって違いがあることを考え、適切に表現している。（思考・判断・表現）
- 地図や写真、副読本などの資料を活用しながら、札幌市について必要な情報を集め、読み取っている。（技能）
- 札幌市の特色ある地形、土地利用の様子、主な公共施設などの場所と働き、交通の様子などは、場所によって違いがあることを理解している。（知識・理解）

●単元の構成

	子どもの主な活動		子どもの主な活動
札幌って素敵なまち！【2時間】	<p>3年2組のオリジナル札幌マップをつくろう</p> <ul style="list-style-type: none"> 土地の高低 ・ 自然の様子 ・ 人口 <p>私たちの区とは様子が違うね。 行ったことがあるところは…？</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">札幌地図</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 10区 ・ 公共施設 </div>	札幌市の土地の使われ方は？【6時間】	<p>公共施設が地下鉄の近くにあるとどんないいことがあるのだろう？</p> <p>誰でも使えて、速くて楽！ 地下鉄ってっすごい！ 公共交通機関で、札幌のどこへでも行けるよう！</p>
札幌市の土地の使われ方は？【6時間】	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p><u>交通の様子</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 地下鉄 JR 国道 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p><u>畑の様子</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 北区や東区に 平らな土地に 川の近く </div> </div> <p style="text-align: center;">札幌地図</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 60%;"> <p><u>中心部の様子</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ビル、店多い 公共施設多い 古い建物多い </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p><u>自然の様子</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 南や西に山 豊平川 公園 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p><u>住宅地の様子</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 清田区、厚別区 広い道に沿って </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> <p>札幌市には地下鉄があるよ！ そのよさは…？</p> <p>南北線・東西線・東豊線</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">速い 時間が正確</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">環境に やさしい</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">一度に たくさんの客</div> </div> </div>	オリジナル札幌マップ完成！【2時間】	<p style="background-color: #fff9c4; padding: 10px; display: inline-block;">いろいろな人に伝えよう！</p>

3. 本時の目標と学習展開

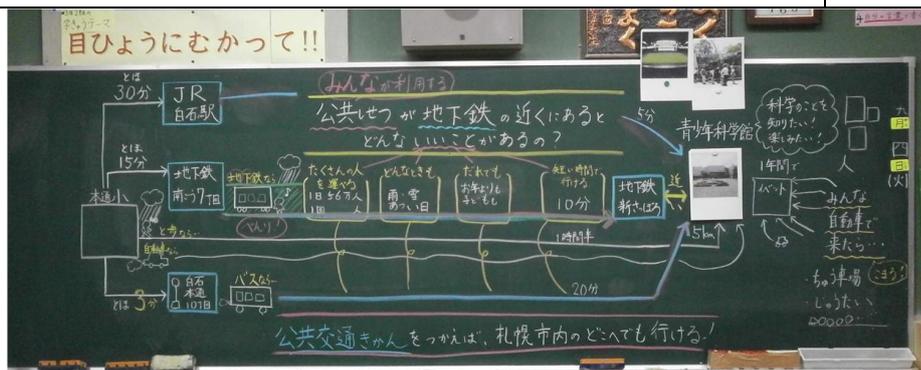
●目標

- 地下鉄沿線に公共施設が多いという事実から問いをもち、地下鉄やバスのよさと公共施設の働きを、徒歩や自動車と比較して考える。

●展開

学習展開	教師のかかわり
<p>(前時まで) 札幌市全体の特徴、主な公共施設の場所などを学んでいる。札幌市の公共交通機関について学んでいる。</p> <p>南北線、東西線、東豊線 → 札幌市地図 地下鉄路線図 公共施設位置 ← 公共施設</p> <p>公共施設は、地下鉄の近くにたくさんあるよ。</p> <p>公共施設が地下鉄の近くにあったら、どんないいことがあるのかな？</p> <p>円山動物園 ← 本通小学校 地下鉄だったら・・・</p> <p>はやい ・歩いたら3時間 ・地下鉄なら15分</p> <p>楽 ・座ったままでつく ・歩かなくていい</p> <p>だれでも ・子どももお年寄りも ・車のない人も</p> <p>自動車でもいいんじゃない？</p> <p>みんながいっぺんに自動車で来ると・・・ ・駐車場が混んでしまう ・じゅうたいする ・排気ガスがいっぱい出る</p> <p>みんなが利用する公共施設だからこそ</p> <p>公共施設が地下鉄の近くにあったら、みんなが利用しやすいんだね。</p> <p>でも、さとらんどや芸術の森は、地下鉄から遠いよ・・・</p> <p>札幌市地図 地下鉄路線図 公共施設位置 & バス路線図</p> <p>バスで行けるよ！ 公共交通機関で札幌市内ほとんどのところへ行ける！</p>	<p>・ICTを活用する。</p> <p>・地下鉄路線図と公共施設の位置を重ねることで、問いを生む。</p> <p>・具体的に考えられるように、子どもたちがよく利用する「円山動物園」を例に考える。</p> <p>・徒歩との比較を通して、地下鉄のよさに気付かせる。</p> <p>・視覚的な板書を工夫する。</p> <p>・公共施設へ行く際の地下鉄のよさをまとめた上で、「自動車も同じでは？」と発問する。自動車のよさも認めつつ、マイナス面について検討する</p> <p>・他の公共施設に目を向け、一般化を図る。</p> <p>・地下鉄駅から遠い公共施設を取り上げる。</p> <p>・バス路線図を提示し、バスを使えば、札幌市内どこへも行けることを押さえる。</p>

板書計画



4.本時で活用する資料

●本時で活用する資料

札幌市地図

地下鉄路線図

バス路線図